教育学科中等教育専攻履修系統図

系統・能力・内容（DP）	校種	1年次	2年次	3年次	4年次

教育学の基礎を学ぶ

＜生徒理解＞

・生徒一人一人の発達の特性を理解し、適切に支援できる知識と能力を具えている。

＜教育に対する使命感と責任感、愛情＞

・教育に対する強い使命感と責任感を持ち、愛情をもって生徒に接することができる。

中学校

高校

- 日本国憲法 → 法学概論
- 教育学の基礎（教育学概論B／教職論B）
  - 教育学概論B → 教育社会学概論B／教育社会学各論／教育史
  - 教育学概論B → 教育心理学概論B／教育心理学各論
  - 教育学概論B → 発達心理学／発達心理学各論
  - 教育学概論B → 教育学特殊講義Ⅰ → 教育学特殊講義Ⅱ／教育学特殊講義Ⅲ

中学校・高校教諭としての知識と技能を積み上げる

＜確実な知識、理解、技能＞

・教育の基礎的な知識を有し、「考える楽しさ」「学ぶ喜び」を育てる専門職として、学んだ知識・技能を高め続けようとする研究心や意欲を具えている。

＜ICT活用能力＞

情報コミュニケーション技術等を用い、情報収集・分析・プレゼンテーションを適切に行うことができる。

中学校

高校

- 健康科学
- スポーツⅠ
- 情報処理実習／情報処理応用実習 → 教育デジタルコンテンツ作成論
- 英語Ⅰ／英語Ⅱ → 英語Ⅲ
- 特別支援教育の基礎／特別支援教育総論 → 障害児の学習支援

中学校・高校教諭としての専門性を伸ばす

＜課題解決能力＞

・教育活動等における課題を把握し、その課題解決に必要な情報の収集・分析・整理をし、その課題の解決ができる。

＜健康な心身と豊かな人間性＞

・心身の大切さを理解し、豊かな人間性に基づいた教育活動を展開できる。

・心身の大切さを理解し、豊かな人間性に基づいた教育活動を展開できる。

＜道徳性と倫理観、社会性＞

・倫理、道徳に関する知識と技能を踏まえ、自らの良心と社会の規範やルールに従って行動し、人々の幸せや地域・社会の発展のために貢献できる。

中学校

高校

- 日本史概説
  - 日本文化史 → 日本思想史
  - 日本美術史／西洋美術史
- 歴史学の基礎 → 西洋史概説／東洋史概説
- 経済学の基礎 → 経済原論
- 倫理学入門 → 倫理学概論
- 宗教学入門
  - 仏教学概論
  - 宗教学概論
- 社会学の基礎 → 社会学原論
- 地理学の基礎
  - 地誌
  - 人文地理学
  - 自然地理学
  - 地誌／人文地理学／自然地理学 → 地域研究法
- 社会科の指導法Ⅰ（地理歴史） → 地域研究法
- 社会科の指導法Ⅱ（公民）
- 地理歴史科指導法
- 公民科指導法
- NIE活動論／NIE活動の教材研究
- 中等教育課程の意義と編成
  - 生徒指導・進路指導論B
  - 教育相談の理論と方法B
- 道徳の指導法B／道徳の教材研究
- 特別活動の指導法B
- 教育方法論B
- 総合的な学習の時間の指導法B
- リエゾンゼミⅠ → リエゾンゼミⅡ → リエゾンゼミⅢ → リエゾンゼミⅣ

中学校・高校教諭としての実践力を伸ばす

＜実践的な指導力＞

・学んだ諸能力を教育現場で効果的かつ柔軟に発揮できる実践的な指導力を具えている。

＜自らの実践に対する省察＞

・自らの「学び」を土台として、自ら考えたことや実践したことについて省察し、新たな課題に立ち向かう柔軟さや粘り強さを具えている。

＜コミュニケーション能力、チームワーク＞

・連携、協働の大切さを理解し、生徒並びに地域住民や保護者、教職員と連携し、自分と異なる考えを持つ人とも互いに尊重しつつ、教育課題等にチームとして取り組むことができる。

中学校

高校

- 教育実習（中・高）の事前指導 → 教育実習の事前事後指導 教育実習（中・高） → 教職実践演習
- 教育実践活動Ⅰ → 教育実践活動Ⅱ → 教育実践活動Ⅲ → 教育実践活動Ⅳ
- 卒業論文